

連絡先:自動車局 審査・リコール課  
リコール監理室  
TEL:03-5253-8111 内線 42354  
アドレス:http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日:平成31年4月26日

リコール届出番号	4493	リコール開始日	平成31年4月26日
届出者の氏名又は名称	株式会社 小松製作所 代表取締役社長 小川 啓之 ( 問い合わせ先: 品質保証本部 03-5561-2686 )		
不適合の部位(部品名)	アフタークーラホース		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ショベル・ローダのエンジンにおいて、ラジエータとエンジン間にある仕切板と仕切板を通るアフタークーラホースの最小隙間量の評価が不十分なため、仕切板とアフタークーラホース間の最小隙間量が十分に確保できていないものがある。そのため、原動機等の振動により、アフタークーラホースと仕切板が干渉し、そのまま使用を続けると、アフタークーラホースに亀裂が発生して、最悪の場合、吸気が漏れ、燃焼不良により黒煙が発生するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、仕切板に切欠きを追加し最小隙間量を確保する。なお、アフタークーラホースに干渉痕が有る場合は、新品に交換する。		
不具合件数	16件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者:直接電話またはダイレクトメール等により連絡する。 ・自動車分解整備事業者:使用者を把握しており、周知のための措置はとらない。 ・改善実施済車:ステッカ(No.4493)をキャブの後部窓内側左下に貼り付ける。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
コマツ	WDP-WA124	「WA100-7」	WA124-85001～WA124-89715 平成25年6月3日～平成29年8月28日	3841	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成25年6月3日～平成29年8月28日	(計3841台)	

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。